

2018年10月2日

内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループ

キャッシュDNSサーバーの設定更新に関する注意喚起

総務省からキャッシュDNSサーバーの設定更新の必要性について再通知されており、自組織のキャッシュDNSサーバーの設定について再度確認して下さい。

1 対象

キャッシュDNSサーバーの運用者

2 想定される事象

平成30年10月12日午前1時（日本時間）、DNSにおけるルートゾーンの暗号鍵の更新（KSKロールオーバー）が予定されているが、キャッシュDNSサーバーの設定更新が実施されなかった場合、インターネット接続に影響が出る場合がある。

3 対策

キャッシュDNSサーバーの設定の確認。必要があれば更新。

4 参考

DNSの世界的な運用変更に伴うキャッシュDNSサーバーの設定更新の必要性について（再通知）（平成30年10月2日総務省報道資料）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban04_02000141.html

5 その他

本件に関する問合せ先は、総務省報道資料中に記載の連絡先である総務省総合通信基盤局電気通信事業部データ通信課となります。